



## 令和5年度もよろしくお願ひいたします

校長 渡部 智昭

宮前中学校の隣を流れる鴨川の岸には菜の花が咲き、校内にある桜の花との美しい風景が見られました。令和5年度がスタートしました。本日、始業式に引き続き第45回入学式を行いました。進級、入学おめでとうございます。新入生176名と転入生1名を迎え、2,3年生を合わせた生徒数513名、通常学級14学級、特別支援学級3学級、計17学級となりました。また、この度の人事異動により笠原教頭先生をはじめ宮前中学校を支えてきた13名の職員が転退職されました。そして、金子教頭先生をはじめ15名が転入・着任されました。大きな異動となりましたが、転退職された方々の思い、実績を踏まえ、新「チーム宮前」として更なる飛躍ができるようがんばってまいります。

本校は、令和3年度より学校運営協議会を立ち上げ、コミュニティ・スクールとして3年目に入ります。今年度もコミュニティ・スクールとして学校運営協議会委員の皆様のお力添えをいただきながら地域に根差した学校運営を行ってまいります。

令和5年度も本校の学校教育目標は「力強く生き抜く生徒の育成」です。「確かな学力、豊かな心、健やかな体、豊かなかかわり合いをはぐくむ学校」「安全・安心で、教育環境の整備・充実に取り組む学校」「コミュニティ・スクールを活かし家庭・地域・関係機関・関係団体と一体となって取り組む学校」により、目指す学校像「活気ある学校」を実現してまいります。また、令和4年度・5年度で、さいたま市教育委員会の研究委嘱を受け研究を進めています。研究領域は「一人ひとりの Well-being を実現する未来の教育」についての研究です。宮前中の研究主題『「学びを楽しみ、他者と協働し、挑戦し続ける生徒の育成」～ICTを効果的に活用した魅力ある授業を目指して～』を掲げ、ICT機器を積極的に活用し、子どもたちの様々な特性や関心・意欲に応えられる授業や学びの場づくりを推進することで子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向かって全力を尽くしてまいります。(10月20日に研究発表を実施します。)

新型コロナの対応につきましては、3月24日にさいたま市教育委員会からのメールでお知らせをしておりますが、4月1日以降さいたま市立学校においても、マスクの着用を求めないことを基本とするようになりました。感染不安を抱く生徒もいることを考慮し、マスク着脱を強いることがないようにするとともに、マスクの有無による差別や偏見がおきないように努めて指導をおこなってまいります。また、欠席や遅刻等の連絡方法も Forms を活用したシステムに変更となります。(詳細は別紙でご確認ください。)

日々、社会は目まぐるしく変化し、新しい課題が次々に生まれてきます。本年度も、そのような社会で力を発揮し、協力して課題解決に取り組むことができる「力強く生き抜く生徒の育成」を図ってまいります。そして子どもたち、保護者、教職員、地域の皆様の「笑顔あふれる宮前中学校」にしていきたいと思ひます。保護者、地域の皆様には、引き続き本校教育へのご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。